広報 かじき

全家庭に，もれなく配布

第197号
47.6.1発行
発行 鹿児島県姶良郡加治木町役場
編集 総務課文書係
印刷 吉屋印刷所

梅雨と事故

立葵　咲き続きつつ
梅雨に入る　牧笛郎

▽…シトシトと降るうっとおしい雨の季節がやってきました。暦の上では十一日が「入梅」です。

▽…つゆどきで一番心配なのは食中毒、もったいないから…と冷蔵庫の過信から思わぬ失敗を招きます。使用する食器類は、必ず熱湯消毒を忘れずにしたいもの。

▽…中旬から下旬にかけての大雨による災害が例年おこりがち。こう水や山くずれに備え、日ごろから付近の地形や川の状態など、よく確認しておくことが大事です

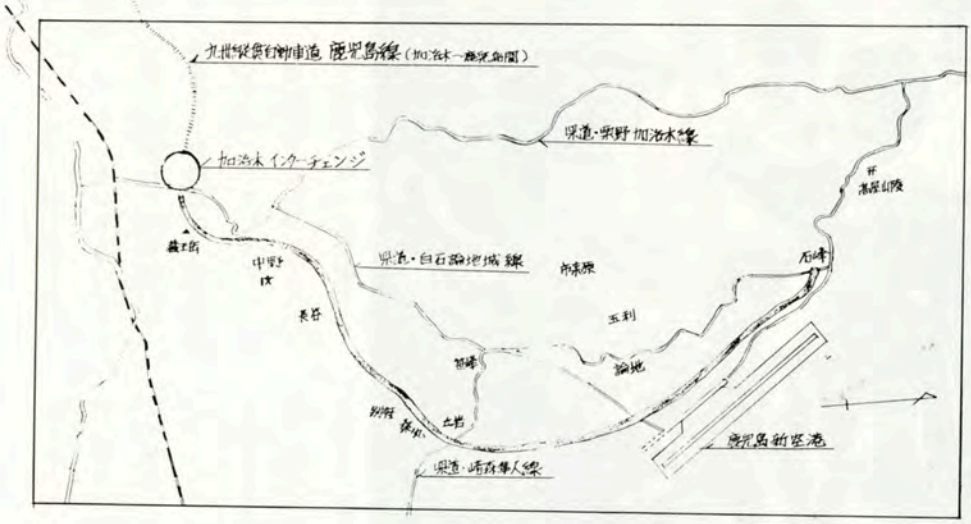
▽…つゆどきの車の運転は、ふだんより慎重に——。歩行者も前後、左右をよく確かめて、車の動きによく注意しましょう。

昭和47年 6月号　歩道のわきに高く咲く立葵（口ノ町で）

■ メモ　人口／19.130　男／9.030　女／10.100　世帯／6,011　(5月1日現在)

九州縦貫自動車道

加治木 ー 溝辺間　11キロの路線発表



蔵王岳の北側から中野・長谷へあがる

九州縦貫自動車道の鹿児島線のうち、加治木ー溝辺間十一キロの路線発表が五月十七日に日本道路公団鹿児島工事事務所からなされました。

本町でも同日、午後一時から町農協の会議室で同路線の発表説明会が開かれ、町や関係部落自治会長、農業委員、協力員など三十人が出席しました。

有馬同公団鹿児島工事事務所長は加治木関係の三キロについて「口の町の加治木インターから県道と日木山川をまたぎ、蔵王岳の北側を北上して、町道の中野線入り口付近から長谷橋（長谷寄り）付近に達し、溝辺町堺桑ノ丸、立岩、空港にいたる。

今回の区間は山や谷など竣剣な地形が多く、これに伴い盛土切土の箇所が多くなり、工事としては最大の難関となろう。空港前までは勾配が強いので、幅三メートルの登り坂線をつくる用地買収は、これまでどおり県に依頼する。詳しいことは今後各関係部落に直接、出向いて説明やご相談をして立ち入りの了解を得てから、中心くいの測量などに着手したい」

と、このように説明しました。

現在工事中の九州縦貫道・加治木工事区（口ノ町～西ノ原間）

ご心配をかけました
小部屋だがガンバル
君ケ浜親方から便り

相撲界の〝先代井筒親方の死去と、その後継者問題のニュースはわたしたちの記憶に新しいところですが、結果として円満に解決したことは相撲ファンにとつて大へんよろこばしいことでした。

五月場所（夏場所）を前に、君ケ浜部屋を創立した君ケ浜親方、（元鶴ケ嶺＝町内小山田の出身）は、亡父の墓参りに帰省したおりに町長を訪ね「郷土のみなさんにご心配をかけました。これからは力士の養成につとめます」とあいさつのうえ、次のような便りをあとで寄せてきました。

＝＝さきほど先代井筒親方の死去に際し、後継問題について郷土のみなさまがたに、ひとかたならぬ配慮とご迷惑をおかけして申し訳なく深くお詫び申し上げます。

問題の経緯については幾多の事情もございましたが、このような事態をひき起こしましたことは、私の不徳のいたすところと深く猛省しております。

さいわいに問題も円満に解決し協会の承認も得ましたので、これを契機に君ケ浜部屋を創立し、年寄りの使命である力士の養成に意欲を燃やすことになり、私の決断に錦洋をはじめ佐賀の海、雷山、松風の四力士が馳（は）せ参じ部屋の基盤となってくれました。

現在は角界随一の小部屋ですが私も、私に続く四力士も、すべてを将来の飛躍と前進にかけ、師弟一体となって部屋の繁栄はもちろんのこと、相撲界発展のためにも努力精進いたす覚悟です。

今後ともよろしくお願いします

昭和四十七年五月　君ケ浜昭男

金を貸したが返してくれない自動車にはねられてケガをしたから治療代がほしい。親子や夫婦の間がうまく行かない…こうした、いろいろの争いや請求は訴えをおこして裁判を受ければいいのですが、裁判の手続きには、いろいろむずかしい規則があって、法律知識が必要ですし、費用や時間がかかります。

このような場合、手がるに早く話し合って解決をあたえてくれるのが調定です。

調定で解決を
いろいろのもめごとは

調定には、現在つぎのようなものがあり、それぞれ扱う裁判所が決まっています。

□宅地建物調定――宅地や家屋の貸し借りなどに関するもめごとを解決するもので、簡易裁判所で扱います。

□農事調定――小作関係や農地に関係あるもめごとを解決するもので、地方裁判所で扱っています。

□商事調定――売却代金、その他商事上のもめごとを解決するもので、簡易裁判所で扱います。

□一般調定――前のどれにもあてはまらない、すべての民法上のもめごとを解決するもので、簡易裁判所で扱います。

□家事調定――身分関係上のもめごとや家族親族間の争いを解決するもので、家庭裁判所で扱います。

調定の種類は

秘密が守られる

調定は、関係人以外の人のいない部屋で、一つのテーブルを囲んで行なわれますから、外部に秘密がもれる心配はありません。

詳しいことは鹿児島地方・家庭裁判所加治木支部へおたずねください。

きびしくなった飼い主の罰則

〈県の飼い犬取締り条例〉

5月から施行

昭和四十四年十一月に施行された、県の飼い犬取締り条例の一部が改正され、さる五月一日から施行されました。

この県条例で、犬の飼い主にいろいろ守るべき事項を義務づけてありました。しかし一部の人たちの責任のない飼い方によって、犬による被害が依然として発生していることから、被害の防止策を強め、これまでよりもきびしく取締ることとなったものです。

放し飼いはまったくダメ

▽放し飼いの犬は、登録や狂犬病の予防注射を受けている犬でも条例違反として捕かく抑留されます。

▽捕かく抑留された飼い犬を返してもらうときは、所要経費としての返還費、飼育管理費を飼い主が負担しなければなりません。

▽放し飼いの犬が、人にかみつき、傷などを与えたときは、飼い主に罰則が適用されます。

このように飼い主（所有者）の社会的責任を強く促すとともに、放し飼いの犬による危害防止をはかるために、罰則の規定が強められました。

愛犬家のみなさん、条例改正の主旨をよく理解して、自分の飼い犬については、他人に迷惑をかけることがないように、責任をもって正しく飼うようにしてください

国民年金の保険料

七月分から引上げ 月額五百五十円に

国民年金の保険料は現在、月額四百五十円ですが、ことしの七月分から〃月額五百五十円〃になります。

この保険料の増額については、四十四年の国民年金法の改正で、まず四十五年七月分から四百五十円に、つづいて四十七年七月分から五百五十円にすることと定められていました。

保険料が上がると、被保険者の負担も大きくなりますが、より高い給付を受けるためには保険料もある程度、増額の必要があることをご理解いただきたいと思います

ところで国民年金の納期限は、四月、五月、六月の保険料については、七月末までにというように毎年七月、十月、一月、四月の各月末となっています。

もし、保険料を納期限までに納めておかないと、将来の老齢年金ばかりでなく、万一事故にあったり、一家の柱であるご主人が亡くなられたときに、障害年金や母子年金などが、受けられない場合があります。

そのうえ、四月分から翌年の三月分までの保険料は、翌年の五月一日以降は町役場に納めることができなくなり、直接、鹿児島の社会保険事務所の窓口に納めるか、または納付書を使って、銀行や郵便局で納めなければならなくなりたいへん手数がかかることになります。保険料は、必ず決まった納期限までに納めるようにしましょう。

どうしても納められないときは保険料の納付を免除する制度があります。しかし、免除をうけるとその期間は、年金額は三分の一に減額され、不利になります。やむを得ず免除をうけた場合は、あとで余裕ができてから保険料を追納するようにしましょう。追納すれば当たり前の年金がうけられます

太陽の子シリーズ ⑧

ママになる人はむし歯の治療を

子どもの歯は、おかあさんのおなかの中でできます。赤ちゃんの歯の芽になるもとは、妊娠一か月半のころ将来、口になる部分の上下にできます。妊娠四カ月から乳歯にカルシュウムがつきはじめ歯は、だんだんかたくなっていきます。そして赤ちゃんが生まれるころは、乳切歯（門歯）八本の一部と乳犬歯、乳臼歯の一部ができていきます

乳歯がじょうぶであるかどうかは、おかあさんのおなかの中での状態と、生まれてからの栄養の状態によって左右されるので、おかあさんは栄養を十分に気をつけてとる必要があるわけです。

すなわち、歯の芽となるタンパク質（肉類、牛乳、大豆）ビタミンA（緑黄野菜、チーズ）やかたくなるためのカルシウム（牛乳、小魚、煮干し、ヒジキなど）ビタミンA、C、Dなどが必要になります。

普通九〇パーセント以上の人が、むし歯ですが、このうち、初期のむし歯は六〇パーセント台になっているようです。これらは二、三回で治療の終わるものですから、早めに治療してもらいましょう。

諸企業にあっせんします

人材コーナーのご利用を

鹿児島雇用サービスセンターでは、人材コーナーを設けています

人材コーナーとは、管理者や技術者を企業にあっせんするところです。

○自分の能力を存分に発揮できる職場を求めて転職を希望されるひと。

○定年などで職場を退き、自分の能力を再度発揮しようと、その機会を待っているひと

あなたのすぐれた技術、専門知識を企業で生かすためにも、このようなかたは、ぜひ人材コーナーに登録しておきましょう。原則として年齢は四十歳以上となっています。問合わせ先は

鹿児島雇用サービスセンター

鹿児島市新屋敷町十六の二七（鹿児島公共職業安定所三階）

国税に不服のある方は

審査請求の手続きを

国税に不服のある方は、熊本国税不服審判所へ審査請求の手続きをしましょう。

審査請求の手続きは簡単です。専門家に依頼する必要もなく、訴訟費用のような経費はいっさいかかりません。

審査請求書の提出先は

熊本市二の丸一―二熊本合同庁舎

熊本国税不服審判所

大雨の時期だ！

昨年を思いだそう

早めに避難の準備

ことしの梅雨は、暦の上では六月十一日から入梅となります。

昨年、県内では台風九号、十九号など、大雨による被害が各地でおこり、人的、物的に大きな損害を与えました。本町でも辺川地区や小山田河川流域のはんらん、高井田、春日付近の住民の避難と収容、上水道の断水など、これまでにない大被害となりました。

ところで今後、集中的な大雨による被害を最小限にくいとめるために、次のことに十分注意してください。

□心がけと準備

①河川の近くに住んでいる人は川の〃水かさ〃に注意する

②下水みぞなどをよくさらって水の流れをよくする

③避難場所への道順をよく知っておく

④停電や断水にそなえて、照明具や飲み水を準備する

□避難の準備

①食料品はカン詰など、保存のよくきくものを準備する

②ほう帯や三角きん、ヨードチンキなど、家庭常備薬を準備する

③乳児や病人のための食べ物、オシメなども準備する

④現金や貯金通帳、印鑑など貴重品は、非常袋に入れて、いつでも持ち出せるように整理する

⑤小さな子どもの着物や服などには名札をつけ、迷い子にならないようにする

⑥ラジオ、テレビなどの気象情報には、絶えず注意する

□避難をするとき

①ガスの元せんをしめ、電気のスイッチを切り、コンロなどの火の気を完全に消す

②戸じまりを完全にする

③服装は活動に便利なものとするとくに婦人のかたは、スラックスかモンペなどがよい

④自分勝手なふる舞いをせず、必ず家族や近所の人と、まとまって行動する

⑤警察官や消防団（署）員の指示をよく聞き、よく守る

⑥準備した食糧、水、水筒など、薬品、貴重品、照明器具を忘れずに携行する。トランジスターラジオなどもあったら忘れずに

一票の力

町選管委員＝横山　清

連合赤軍の女闘士、永田洋子が獄中から弁護士に書簡を送って、いろいろな告白を始めたと某週間誌が伝えた。秘密の漏れることを恐れて同志の十何人を殺したのも止むを得ないことだし、現在の政治を変えるには銃をもって革命をおこすよりほかに方法はないと断言し、しかし銃を握ることをあまりにあせったと告白する程度で未だに、その闘志は衰えていない彼らは、二口めには政治が悪いと言う。しからば、この政治をよくするにはどうしたらよいだろうか。はたして彼らの言うように銃をもってする革命より、ほかに方法はないだろうか。われわれは、よく考えてみよう。法治国の現在革命など夢物語りで、もっと身近な問題として考えてみよう。

すなわち、政治をよくするのは施政者であり、またこれを守る議員よりほかにないはずである。しかしこうして、それを選ぶのはわれわれ国民であり、われわれの一票の力である。われわれの一票により、よい政治家が現れ、またよい議員が出て政治はよくなるものと信ずる。

しかし、われわれの一票がそんなに力があるかと疑う人も少なくない。何万票、何千票のうちの一票ぐらいは――という人は、一票一票の重なりがこんなになるのを忘れている人ではないだろうか。

昔といっても二十年ぐらい前のことだが、Tさんという漫談交じりの演説で、よく聴衆を集めた名物代議士がいた。彼がその演説の最後に必ずつけ加えていた言葉をいまだに忘れられない。それは、「川を渡った焼酎」の例で、加治木の古い人は、だれでも知っている話しである。一升びんの焼酎を盃一杯ぐらいは、わからんだろうと盗み飲みして、そのかわり水を入れて元の量にして知らん顔していた。それがだんだん重なって焼酎が水になってしまった（中味の焼酎が川を渡って水になったという意）すなわち、一票ぐらいはと思ったのが重なり重なって落選になるから「あなたの一票がぜひ、ほしい。棄権など決してするな」と強調した言葉である。

ほんとに政治をよくするのは「あなたの一票」であり「あなたの一票」がどんなに大事であるかを再考してもらいたいものである

戸籍相談シリーズ

問　戸籍制度は、百年の歴史と伝統を有するといわれますが、激動する時代であるといわれている今日、それは、どのような意義をもち、どのような役割りを果たすものとして理解すべきでしょうか

答　親子とか夫婦とかいう身分関係は社会的な秩序であって、第三者に影響するところが大きいことから、その身分関係を公示する必要があります。ところが昔のような狭い地域社会であれば、現実に生活していることだけで親子とか、夫婦であるということが第三者にもよくわかっていたのですが時代が進み社会が発達し、人の移動が盛んになると、このような現実的生活は身分関係を公示するものとして、不十分であるということになります。

そこで、この現実的生活にかわって、人の身分関係を戸籍という公簿に登録して証明するという公示方法がとられるようになったのです。これが戸籍制度です。

戸籍に登録される者は、日本国籍を有する者、つまり日本国民だけに限られ、日本国籍を失った者は、従前の戸籍から除籍されます（戸籍法二三条）このように戸籍制度は日本国民についての身分関係を登録するものとして重要な役割りを果たしています。

話題あれこれ

滝を見おろす岡に遊歩道やツツジ

湯上がりのひとときを観瀑の岡（仮称）でおすごしくださいーと町経済課では、高井田の町営温泉にある小高い岡の頂上まで、幅五十センチ、長さ八十メートルのコンクリート舗装の手すりつき遊歩道を設けました。

この岡は、竜門滝の真正面にあり、頂上から見おろす竜門滝の豪壮な景観はすばらしく、これまでは景勝の地とされていましたが足場が悪く、温泉を訪ずれる人たちから残念がられていたものです。

来春は遊歩道のまわりに植えたツツジ百二十本と明治百年記念の桜が、付近の山藤の花を交じえてみごとな花どころとなりそうです

がんじょうな田中橋が完成

町内の田中部落と木田を結ぶ田中橋がこのほど完成しました。これまでの田中橋は木造で、相つぐ豪雨のたびに痛めつけられ、コンクリート柱の橋脚などを使い補強していましたが、昨年の台風十九号の豪雨であとかたもなく流され利用者の足をとめていたものです

新しくお目見えした橋は、鉄骨とコンクリート（Hリーム）造りの永久橋で、総工費は八百十三万円なり。この橋の完成によって遠回りしなくてもよいことになり、木田地区からの通学、通勤者や反土地区から木田への耕作者など、木造のときより以上に、両地区民の往来がひんぱんに多くなりそうです。永い間、不自由をおかけしました。

錦江小に交通公園 県下で四ヵ所完成

町内の錦江小学校に交通公園が完成しました。これは県からの補助と町費で作ったもので、同校の児童や付属幼稚園児などに利用され、交通安全教育の実をあげています。

登下校の際には交通公園を通るようにしてあり、面積は一、四〇四平方メートル。道路標識や信号機、踏み切、交差点、一般の道路をそのまま、まねた設備などのほか、自転車専用のバランスコースや8の字型コースも設けてあります。この交通公園は、いまのところ県下で四カ所しかないということです。近くミニゴーカートや自転車もお目見えする予定です。

同校には交通教育機器アナライザーも導入され、交通教育の学校として効果をあげています。

先生十九人が着任 センターで就任式

町教育委員会では、さる四月二十日、町福祉センターで三月の異動で町内の各学校に着任した十九人の先生がたを迎える「加治木町教職員就任式」を開きました。

自己紹介のあと、桑幡教育長が「ささやかな品ですが、朝な夕なにかわいがってもらい、早く加治木の地ゴロになってほしい」と、加治木特産の竜門司焼きの〝湯のみ〟を全員に贈りました。

新任代表の紫喜与博先生（竜門小）が「加治木の教育は質、量ともに県下の高い地位にある。この教育の町に着任することになり、わたしたちはできるかぎりの力を振りしぼり、本町のすぐれた伝統をふみまえて全力でやっていきたい」とあいさつしました。

ボウフラを食べる タップミノー放流

町福祉課衛生係では、初めての試みとして五月十七日ボウフラを好んで食べる魚＝タップミノー＝五千尾を町内のみぞや小川のたまりなどに放流しました。

このタップミノーはメダカに体長かたちが似ていますが、繁殖力がおう盛で、成長すると二十日おきぐらいに約二〇〇個の卵を生みまたたくまにふえる小魚です。

ボウフラの天敵タップミノーがどんどんふえて効果があがるようこのミニ魚に期待したいものです

百科辞典によると「カダヤシ」硬骨魚類、一名タップミンノー。原産はアメリカ東南部とメキシコで日本には蚊の撲滅のため輸入。卵胎性でボウフラなどの小動物を食餌とし、蚊を絶やすのでこの名「カダヤシ」がある。

空港開設によせる〝不安と期待〟

町内の東・大山さんが質問

＝南日本住民懇話会から＝

四月二十八日溝辺町の溝辺中学校体育館で、南日本新聞社主催の〝住民懇話会〟が開かれました。

これは新鹿児島空港のオープンによって直接的な影響をうける隣接四か町の共通した問題点を出し合い、ともに考えてみようという趣旨で開かれたものです。

会場には地元の溝辺町をはじめ加治木、隼人、横川町から六百人をこす人たちが参加し、当町からの質問者、西別府の東輝男さん、西町の大山綱男さんら十一人の質問と助言者の金丸県知事、曽木町長、有馬溝辺町長、横内横川町長初瀬隼人町長らの助言に耳を傾けていました。

質問に先だち助言者のあいさつで金丸知事は「私が新空港建設になぜ力を入れたか。鹿児島が東京、大阪に遠いから、また東南アジアに最も近いからだ。新空港がスタート、やがて縦貫道も完成する。「よくなる条件」が整いつつある。このような条件を、これからの農業や林業、観光、教育などを地域の発展にどう生かすかが大きな課題だ」と述べました。

つづいて曽木町長は「昔から、門前町として栄えた都市や町は全国に数多くある。加治木町は新空港の南の玄関口、つまり門前町として発展させていきたい」とあいさつしました。

質問のトップは溝辺町の住吉速人さんから始められ、新空港に関連した農業、交通、観光、騒音などの問題について、つぎつぎに、〝期待と不安〟によせる質問が出ました。本町関係の質問、助言の内容は、つぎのとおりです。

南日本住民懇話会

質問にこたえる金丸知事＝溝辺中体育館で

東輝男さん(43)西別府＝農業

空港完成が隣接のわれわれ農家に期待と同時に、これからの農業にマイナスするのではと、大きな不安を与えている。そこで①空輸を対象とした作目とその採算性、②観光農業の可能性③観光みやげ品の開発④空から輸入される外国農産物への対策と処置――などを知事に伺いたい。

知事　結論を申し上げると、空港開設による農業そのものに対する影響は、いまのところ当分ないと思う。現在、鹿児島から東京の市場へ空輸しているのは、高運賃に引き合うハシリのものや高価品（電照ギク、ビワ、青切りミカン、カーネーションなどの花キ類にしぼられている。将来はビワや花キ類を香港へ空輸する方針を考えたい。観光みやげ品は、花キ類、茶、ワラビ、ゼンマイなどの山菜がうけると思う。観光客に年中提供できるようにしたらどうか。

大山綱男さん(62)本町＝商業

①空港開設に伴い、加治木町は住宅不足だ。県営住宅の建設を考えてほしい。②当町の軽工業団地の育成に伴い、加治木新港の建設を網掛川の右岸付近に考えるべきではないか。③国道10号線のラッシュ対策として地下横断道などを検討してほしい。

曽木町長　町営住宅を毎年三十戸ぐらいづつ建設しているが需用に応じきれない。空港開設で、いきおい住宅不足に拍車をかけている。県営や民間等にお願いして、なんとかこれを補うよう、せっかく努力している。

第二の港をつくるご要望について、その必要性も将来考えられるので、県と相談していきたい。

町内の各所に地下道の必要性があるが技術的に無理がある。空港へ通ずる道路として海岸から町の東側をとおり、日豊線上を高架路線で小山田方面へ上がる方法も考えられる。今後、これらのことを含めて県や国道関係当局におねがいして具体化できるようにしたい。

知事　加治木町が発展し、住宅が不足しているのが実状だ。県としては加治木には公営住宅の交付配分を最優先している。加治木港は二千トンの船がつくよう整備中である。新港については今後の緊急課題としていきたい。十号線の地下道について現在、十号線、三号線あわせて相当数の箇所がある緊急なところからするよう、しばらく研究させてほしい。

川をだいじに

河川愛護運動月間

五月十五日から六月十四日までは「河川愛護運動月間」です。わたくしたちに多くの恩恵を与えてくれる川を、もっとだいじにしましょう。

○川にちりやごみなどを投げすてない。

○堤防などの諸施設をいためない

治療は早いほどよい

成人の90%がむし歯

六月四日から十日まで歯の衛生週間が実施されます

六月四日を〝むし〟と読むユーモラスな着想から、昭和三年に日本歯科医師会の提唱によって、この日を「虫歯予防デー」と定めました。その後、昭和三十年からは、六月四日から一週間を「歯の衛生週間」として、現在にいたっています。

むし歯は、成人の九〇パーセントのかたがもっているといわれ、そのうち治療をされているものは三三パーセントと非常に低い状態です。

むし歯の治療は、早ければ早いほど容易で、簡単に、しかも完全に治るものです。ぜひ、この週間を機会に早めに治療をうけるようにしましょう。

つねに清潔で健康な口と歯を保つために、次のようなことを心がけましょう。

□まず正しい歯みがきの習慣を身につけ、朝だけでなく、夜寝る前にも、みがくこと

□半年に一度は検査をうけ、歯石の除去と、歯ぐきのマッサージを行なうこと

□むし歯などについて、なるべく早く治療をうけること

□全身的な予防としてカルシウム、ビタミンDなどを十分とること

〃〃〃〃〃〃 香典返しを寄付

町社会福祉協議会へ

香典お返しのかわりに、ご寄付をいただきました。厚くお礼申しあげます。

金額　ご遺族　故人

一万円　於里　梅木高男（父利兵衛）

一万円　端山　中村テル（夫茂行）

五千円　港町　川添ムツ子（夫喜蔵）

参千円　辺川下　小宮路盛助（母イセギク）

二万円　垂ノ口　神田橋肇（孫亜紀）

一万円　蒲生田　福元イサ（義母エイ）

五千円　楠園　末永ユキ（夫藤雄）

五千円　中汐入　川村市次（母アサ）

五千円　西浦西　屋所金蔵妻（ハツゲサ）

参千円　菖蒲谷　上村勇（妻エミ子）

五千円　垂ノ口　立元正（次男正行）

育英資金へ

五千円　端山　中村テル（夫茂行）

一万円　垂ノ口　神田橋肇（孫亜紀）

○五月二十一日までのご寄付を掲載しました。

今月の納税　町民税（第一期分）

夏期の郵便貯金増強運動

六月一日から七月末まで

郵便貯金は、公共事業などの資金となり、大きな役割りをはたしています。

花のたねを差し上げます

太陽国体花いっぱい運動

郵便局の窓口で、花のたね〝アスター〟を一人一袋づつ差上げます（三百袋を準備）

随想

ひとの善意

曽木隆輝

沖縄が復帰した。戦場となり敗れた後も永年、苦しんだ同胞を迎えるよろこびの中に、感慨深いものがある。多くの問題の解決はこれからだが、隣県民としてそのしあわせを祈らざるを得ない。

こんなことを考えているとき東京から空港へ赴任されたかたが来訪された。私たちは加治木に住みたいと思って貸家捜しにきましたーと前置きして、こんな話しをされた。

役場へくる前、自分たちで捜そうと、ほうぼう回りました。見当もつかぬので、ある店へとび込みたずねてみました。このお店の奥さんが仕事をやめて私たちを案内して、心あたりをあちこちきいてくださいました。が駄目でしたので思いあまってここへまいりました。それにしても、加治木は緑が多くて、あんな親切なかたがおられるし、その人情に打たれましたぜひここにーと思いますので、どこか貸家はありますまいか…。

そう言われると親切な町民のかたの善意を私が、ふみにじることはできない。町営住宅は、もういっぱいだし貸家とて同様。思いあぐんで私は二、三のところへ電話した。まことにしあわせなことに私のお願いに応じてくださったので、このお客さんを案内して、家を見、家主さんのところへお連れして話し合ってもらった。話しは円満に妥結した。お客さんから奇跡とよろこんでいただいた。

町民のみなさんの好意で、加治木の人口は私の予想より三か月ぐらい早くふえて一万九千人を越えた。私は農家のかたがたにも米は駄目と悲観せずに、時期と量を考えて消費に見合う作物をお作りなさい。商家のかたがたにもなるべく安く確実なものを売ってくださいとお願いする。人にもなんとかしてもっとふえる工夫をせねばと思いっぱう、交通が便利になる反動を懸念して、商家も農家も、すこしでも繁栄できるようおたがいに努力することが今日の加治木の課題ではあるまいか

沖縄の人たちのことをしのびながら、私は私なりに町民のかたがたの善意は、決して他人のためのものでないことを感ぜさせられるのだった。人情の貧しい世の中は砂漠にひとしい。そんな所には人は集らない。